

平成 22 年 7 月 1 日

各 位

会 社 名 ピップ株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤本久士
問合せ先 取締役合併準備室室長 田中 守
(TEL. 06-6941-3875)

グループ再編に関するお知らせ

当社の子会社であるピップフジモト株式会社とピップトウキョウ株式会社は、各社の臨時株主総会及び取締役会において、下記のとおり合併・存続会社の商号変更及び現物配当の決議をしましたのでお知らせいたします。

また、当社は、6 月 30 日開催の臨時株主総会及び 5 月 24 日開催の取締役会において下記のとおり商号変更、本店移転及び役員変更の決議をしましたのでお知らせいたします。

1. 子会社の合併

(1) 当該組織再編の概要

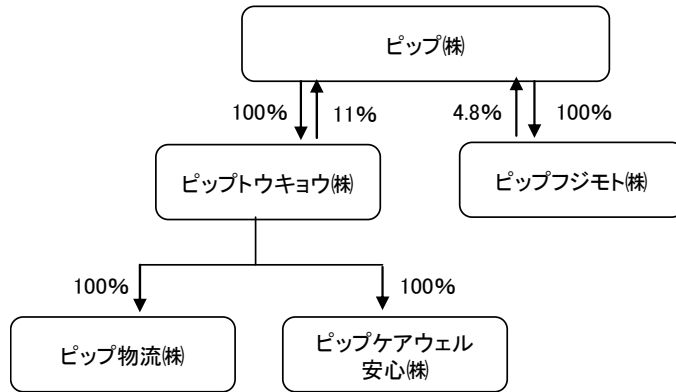
両社は、明治 41 年に創業し、戦前は一つの会社として卸事業を営んでおりましたが、昭和 21 年、経理応急措置令により会社を分離し、別会社として東日本、西日本を中心に事業拡大を推し進めてまいりました。その一方で、昭和 43 年に両社で共同設立した開発企画室（現ピップ商品開発センター）では、両社のノウハウを集結した商品開発（ピップエレキバン、スリムウォーク等）にも取り組んでまいりました。

今後も、得意先・仕入先の期待に応え、社会に貢献し続ける企業として存続するためには、全国を網羅する広域営業・物流ネットワークを整備し、市場にマッチするマーチャンダイジング機能のさらなる強化を実現することが求められております。

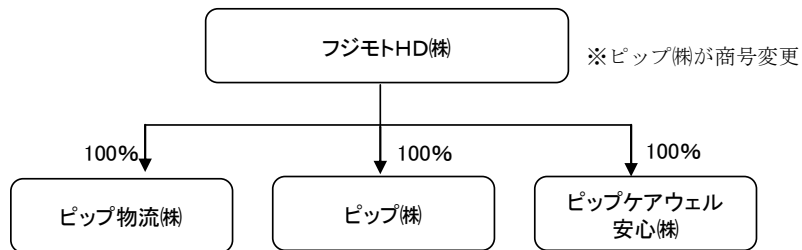
このような環境のなか、平成 20 年 5 月 1 日に両社の持株会社であるピップ株式会社を設立するに至りましたが、両社が持つノウハウ及び経営資源を集結し、より一層競争力を強化することを目的として、両社を合併することといたしました。同時に、持株会社体制による各社の相乗効果を最大限発揮するため、ピップトウキョウ株式会社の 100%子会社であるピップ物流株式会社及びピップケアウエル安心株式会社の株式並びに当社株式を、当社に現物配当することといたしました。業界再編がすすむなか、スケールメリットを活かしつつ、より一層の成長を図るものです。

【グループ再編概要図】

現状



グループ再編後



(2) 当該合併の要旨

①当該合併の日程

- | | |
|------------------|----------------------------|
| 平成 22 年 5 月 17 日 | 合併契約締結承認取締役会（ピップフジモト株式会社） |
| 平成 22 年 5 月 24 日 | 合併契約締結承認取締役会（ピップトウキョウ株式会社） |
| 平成 22 年 5 月 27 日 | 合併契約締結 |
| 平成 22 年 6 月 14 日 | 合併契約承認株主総会（ピップフジモト株式会社） |
| 平成 22 年 6 月 28 日 | 合併契約承認株主総会（ピップトウキョウ株式会社） |
| 平成 22 年 11 月 1 日 | 合併効力発生日（予定） |

②当該合併の方式

ピップフジモト株式会社を存続会社とする吸収合併で、ピップトウキョウ株式会社は解散します。

③当該合併に係る割当ての内容

両社は、当社の100%子会社であるため、当該合併による株式の割当ては行いません。

(3) 当該合併の当事会社の概要

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
(1) 名称	ピップフジモト株式会社	ピップトウキョウ株式会社
(2) 所在地	大阪府中央区農人橋二丁目1-36	東京都千代田区内神田三丁目3-7
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 藤本久士	代表取締役社長 松浦由治
(4) 事業内容	医療衛生用品、ベビー用品、ヘルスケア用品、ヘルス用品、家庭用品、雑貨などの販売 ピップエレキバン、スリムウォーク、内服液などの自社商品の製造	医療衛生用品、健康食品、ベビー用品、日用雑貨、医薬品などの卸販売 ピップエレキバン、スリムウォーク、内服液などの自社商品の製造、販売 医療機器、介護・看護用品の販売
(5) 資本金	2億7,000万円	15億6,320万円
(6) 設立年月日	昭和21年12月18日	昭和21年12月24日
(7) 発行済株式数	540万株	1,033万2,000株
(8) 決算期	10月31日	10月31日
(9) 従業員数	537名	558名
(10) 主要取引先	ドラッグストア、ベビー専門店、GMS、SM、ホームセンター、薬局、薬店など	ドラッグストア、ベビー専門店、GMS、SM、ホームセンター、薬局、薬店など
(11) 主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行、りそな銀行	みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行、りそな銀行、みずほ信託銀行、三井住友銀行、山梨中央銀行
(12) 大株主及び持株比率	ピップ株式会社 100%	ピップ株式会社 100%

(4) 当該合併後の状況（ピップフジモト株式会社は平成22年11月1日ピップ株式会社に商号変更します）

	吸収合併存続会社
(1) 名称	ピップ株式会社
(2) 所在地	大阪府中央区農人橋二丁目1-36

(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 藤本久士 代表取締役副社長 松浦由治
(4) 事業内容	医療衛生用品、健康食品、ベビー用品、ヘルスケア用品、ヘルス用品、日用雑貨、医薬品などの卸販売 ピップエレキバン、スリムウォーク、内服液などの自社商品の製造、販売 医療機器、介護・看護用品の販売
(5) 資本金	2億7,000万円
(6) 決算期	10月31日

2. 孫会社の異動

(1) 異動の概要

異動の概要	ピップトウキョウ㈱の臨時株主総会及び取締役会において、保有するピップ物流㈱及びピップケアウエル安心㈱の全株式を、当社に現物配当することが決議されました。これにより、ピップ物流㈱及びピップケアウエル安心㈱は当社の100%子会社となります。
異動の理由	子会社の合併及び異動に伴い、グループ持株会社としての位置付けを明確にし、グループ各社の相乗効果を最大限に発揮するため。
異動株式数	ピップ物流㈱ 2,000株(100%) ピップケアウエル安心㈱ 9,500株(100%)
異動の日	平成22年11月1日(予定)

(2) 異動する孫会社の概要

(1) 名称	ピップ物流株式会社	ピップケアウエル安心株式会社
(2) 所在地	東京都千代田区内神田三丁目3-7	東京都文京区本郷二丁目17-15
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 荒川芳則	代表取締役社長 金子茂
(4) 事業内容	医薬品、医薬部外品、医療用具、ベビー用品、日用雑貨品などの物流保管・管理 貨物運送取扱業、運送代理業、運輸幹旋業、梱包業、普通倉庫業、運輸幹旋提供業	グループホーム、シルバーマンションの企画、運営 デイサービスの運営 訪問介護ステーションの運営 居宅介護支援サービスの提供 福祉用具レンタルサービス・販売・住宅改修
(5) 資本金	1億円	9800万円

(6) 設 立 年 月 日	昭和 61 年 11 月 21 日	平成 14 年 10 月 23 日
(7) 発 行 済 株 式 数	2,000 株	9,500 株
(8) 決 算 期	10 月 31 日	10 月 31 日
(9) 従 業 員 数	102 名	70 名
(10) 主 要 取 引 先	ドラッグストア、卸売業、製造業	国民健康保険団体連合会、山形パナソニック(株)
(11) 主 要 取 引 銀 行	みずほ銀行、山梨中央銀行	みずほ銀行、千葉銀行
(12) 大株主及び持株比率	ピップトウキョウ(株) 100%	ピップトウキョウ(株) 100%

3. 当社株式取得

取得の概要	平成 20 年 5 月 1 日付の株式移転による当社設立に伴い、当社子会社であるピップフジモト(株)及びピップトウキョウ(株)は、それぞれ保有していた持合株式に対して、当社株式の割当交付を受けました。会社法 135 条 3 項の規定により、子会社が保有する親会社株式は相当の時期に処分することが定められておりますので、当社は現物配当によりそのすべてを取得し、自己株式とする予定です。
子会社の名称	ピップフジモト(株) ピップトウキョウ(株)
取得する株式の総数	3,120,924 株 (ピップフジモト(株) 955,979 株、ピップトウキョウ(株) 2,164,945 株)
取得の方法	現物配当による取得
取得日	平成 22 年 11 月 1 日 (予定)

4. 商号変更

新商号	フジモトHD株式会社 (英文名 FUJIMOTO HOLDINGS CO., LTD.)
変更日	平成 22 年 11 月 1 日 (予定)
変更の理由	子会社の合併及び異動に伴い、グループ持株会社としての位置付けを明確にし、グループ各社の相乗効果を最大限に発揮するため。

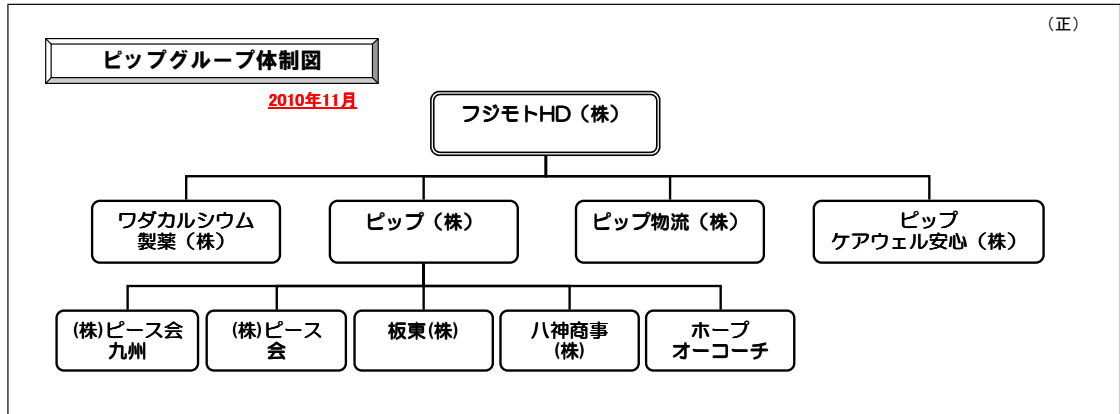
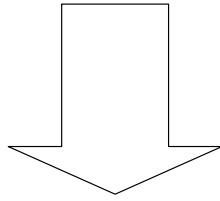
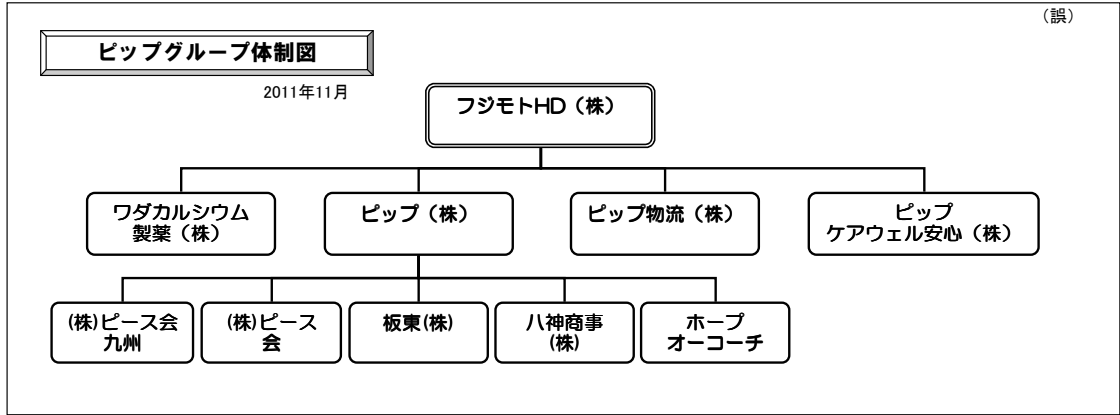
5. 本店移転

新本店所在地	東京都千代田区内神田三丁目 3-7
変更日	平成 22 年 11 月 1 日 (予定)
変更の理由	子会社の合併及び孫会社の異動に伴い、持株会社として、グループ会社相互の連携を強化し、業務効率の向上を図るため。

6. 役員を選任

選任する監査役	非常勤監査役 尾尻 哲洋
選任日	平成 22 年 11 月 1 日 (予定)

以上



2011年11月から、2010年11月に修正をいたしました。